

個人的に何か使った分については、チェックアウト時に精算して下さい。何も使わなければ支払は不要です。

ホテルへの行き方は、JR草津駅西口を出て25階建ての高いビルを目指して下さい。その下がエストピアホテル（電話077-566-3333）です。

ポスターセッションは午後6時から始まりますので、遅れないように会場に来て下さい。大学へは、JR線で隣の南草津まで行き、バスを利用される事をお勧めします。

所要時間は1時間程度です。

光合成細菌の色素系と反応中心に関するセミナー VII プログラム

（於 立命館大学 びわこくさつキャンパス）

99年6月11日（金）（イーストウイング1F イーストウイングホール1）

始めに 三室 守 18:00 - 18:05

Poster viewing 18:05 - 19:30

懇親会 19:30 - 21:00 （ユニオンスクエア2F）

99年6月12日（土）（コアステーション2F大会議室）

1. 色素系の構造と機能

座長 垣谷 俊昭

阿部 修治 (20) 8:50 - 9:15 （電総研）

光捕獲アンテナ系の励起子状態と線形・非線形光応答

○梅津 光央、大友 征宇、與座 健治、小林 正幸、野澤 庸則 (15) 9:15-9:35

（東北大院・工学）

磁気円偏光二色性におけるクロリン・バクテリオクロリンの比較と配位・会合状態解析のシステム化への試み

○柏田 歩、山田 修平、飯田 浩史、南後 守 (15) 9:35 - 9:55

（名工大、名古屋市工業試験場）

光収穫系タンパク質およびそのモデルペプチドによるクロロフィル誘導体の組織化

○古川 博康、大庭 亨、民秋 均、渡辺 正 (15) 9:55 - 10:15

（東大・生産研、宇都宮大、立命館大）

C13²位置換によるクロロフィルの物性変化

○王 征宇、村岡 義之、下永 応博、小林 正幸、野澤 庸則 (10) 10:15 - 10:30
(東北大院・工学)

LH1 B820複合体中のBChl aに関するNMRの研究

Tea break (10:30 - 10:40)

座長 三室 守

○溝口 正、小山 泰 (15) 10:40 - 11:00 (関学大・理)

BChl c 同族体と会合体の構造：アルキル側鎖の会合体形成に及ぼす影響

○高市 真一、J. F. Imhoff (10) 11:00 - 11:15 (日本医大、University of Kiel)

Halorhodospira のカロテノイド：リコペン配糖体脂肪酸エステル

長江 裕芳、九鬼 導隆、張 建平、佐島 徳武、向井 裕美子、○小山 泰 (15)
11:15 - 11:35 (神戸外語大、関学大・理)

カロテノイドの振電相互作用と $2Ag^- \rightarrow 1Ag^-$ および $1Bu^+ \rightarrow 2Ag^-$ 内部変換

○藤井 律子、古市 健太郎、小山 泰 (10) 11:35 - 11:50 (関学大・理)

β カロテン異性体の時間分解吸収スペクトル

Lunch and Poster viewing (11:50 - 13:00)

原核光合成生物国際会議に関する意見交換 (12:50 - 13:00)

2. 色素系の遺伝子，生合成とその調節

座長 高宮 建一郎

富谷 朗子，○田中 歩 (20) 13:00 - 13:25 (北大・低温研)

光合成色素系から見た葉緑体の起源

○井上 和仁¹、安久 津聡²、小林 正美² (15) 13:25 - 13:45

(¹神奈川県立大学・理学部・応用生物、²筑波大学・物質工学)

ヘテロな色素合成遺伝子の導入による新規ポルフィリンの生産

○増田 建、¹井上 和仁、名倉 彩、島田 裕士、太田 啓之、高宮 建一郎

(20) 13:45 - 14:10 (東工大・生命理工、¹神奈川県立大学・理)

好気好酸性光合成細菌 *Acidiphilium rubrum* の Zn バクテリオクロロフィル生合成系

○増田 真二¹、永島 賢治¹、井上 和仁²、Carl E. Bauer³、松浦克美¹
(15) 14:10 - 14:30 (1都立大・生物、2神奈川大・応用生物、3インディアナ大・生物)
紅色細菌 *Rhodovulum* における光合成遺伝子の発現制御機構

○永島 咲子、嶋田 敬三、松浦 克美、永島 賢治 (15) 14:30 - 14:50
(都立大院・理系・生物)
Allochrochromatium vinosum における光捕集タンパク複合体LH1の遺伝子の重複と発現について

Tea break (14:50 - 15:00)

3. 反応中心と電子伝達系

座長 松浦 克美

大岡 宏造 (15) 15:00- 15:20 (阪大・理・生物)
緑色イオウ細菌の反応中心—いま何が分からないのか？

○熊崎 茂一、池上 勇、安田 周一郎、古澤 宏好、吉原 経太郎
(15) 15:20 - 15:40 (北陸先端大、帝京大)
光化学系1反応中心におけるサブピコ秒初期電荷分離の直接観測

○伊藤 繁、岩城 雅代、河盛 阿佐子、大岡 宏造 (15) 15:40 - 16:00
(基生研、関学大・理、阪大院・理系)
系1型反応中心のキノン

○小林 正幸、片野 卓、王 征宇、藤塚 守、伊藤 攻、野澤 庸則
(15) 16:00 - 16:20 (東北大院・工学)
光合成反応中心結合性シトクロムサブユニットによるスペシャルペアの再還元反応

○瀬尾 倂介、楠元 範明、桜井 英博、K. Brettel、P. Setif (15) 16:20 - 16:40 (早稲田大、
C. tepidum 精製反応中心における電子伝達の分光学的研究

○成田 幸洋、永島 賢治、松浦 克美、嶋田 敬三 (15) 16:40 - 17:00
(都立大院・理系・生物)
好酸性光合成細菌 *Acidiphilium rubrum* におけるチトクローム光酸化のpH依存性

終わりに 17:00 - 17:05 民秋

ポスター発表

工藤 光子 (JT生命誌研究館)

to be announced

○木村 明洋、垣谷 俊昭、倭 剛久 (名大院・理系)

中間結合励起移動の理論

○向井 宏一郎、阿部 修治、住 斉 (電総研, 筑波大)

光合成アンテナ系における励起移動と励起子コヒーレンス

民秋 均、○面田 美紀 (立命館大・工)

バクテリオクロロフィル-f 類の合成

民秋 均、○永田 泰士 (立命館大・工)

トリフリオロメチル基を有するバクテリオクロロフィル-c 誘導体の合成

石井 孝定、○木村 美紀子、切畑 光統、上原 赫 (大阪府大・先端研)

成育環境が緑色イオウ光合成細菌の集光バクテリオクロロフィルに及ぼす影響

○仲村 亮正、渡辺 正 (東大・生産研)

逆相HPLCによるクロロフィル a' の計測

○大岡 宏造、Robert E. Blankenship (阪大、アリゾナ州立大)

C. tepidum 反応中心複合体内のエネルギー移動と電荷分離

熊崎 茂一、池上 勇、○安田 周一郎、古澤 宏好、吉原 經太郎

(北陸先端大、帝京大)

アンテナクロロフィルを除去した光化学系 1 反応中心における励起エネルギー移動と電荷分離の励起波長依存性

○三室 守、秋本 誠志、山崎 巖、宮下 英明、宮地 重遠

(山口大・理、北大院・工、マリンバイオ研)

Chl d を主要な色素とする原核光合成生物 *Acaryochloris marina* の蛍光特性